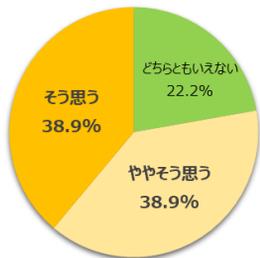


この度は「SRCのための調査活用セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。
 セミナー終了後に参加者の皆様にご記入いただいたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします
 (出席者:20人 回答者数:18人)

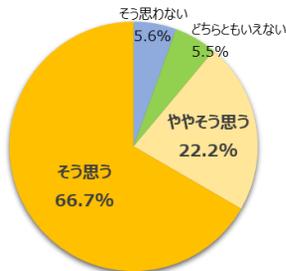
アンケート集計

感想コメント (気づき・ご意見)

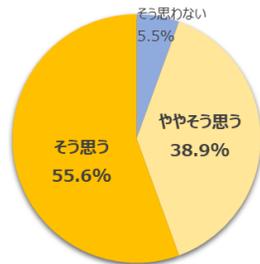
今回のセミナーへの期待は大きかったですか？



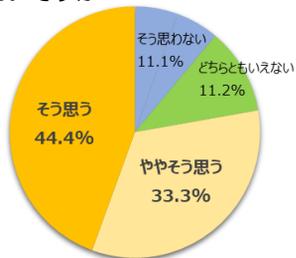
講師のレクチャーはわかりやすかったですか？



セミナー全体として満足されましたか？



今後同様のセミナーがあれば、他の組合員(役員)も参加させたいですか？



- ・アクションなくして調査なし、との言葉がとても印象に残りました。調査をする目的をしっかりと定めて、今後の調査活動を行っていきたいと思います。
- ・設計フェイズ・実施フェイズ・解析フェイズの問題(間違い?)の具体例をたくさんご教示いただき、すぐに活用できるものばかりで大変勉強になりました。
- ・今まで色々な調査結果を何も思わず見ていたことに後悔しています。今後、会社から提供されたデータを鵜呑みにすることなく、データの内容を見ていこうと思いました。
- ・グループワークで陥ったのですが、データ解析をするときにどうしても項目の数字に目が行きがちになりその数字をどう上げるかの議論に終始してしまいました。その間違いに気づけたのは今後に活きると思います。
- ・意識調査の結果はリーマンショックなど大きな出来事の前後で変わるとご説明がありました。今、世の中の動きはいろいろと状況が変わる中で、当労組の現状は気になった部分です。コロナ禍の様にながタイプな要素があると会社の帰属意識や組合関与は上るのかなと思いました。
- ・どうありがたいか、どうなりたいかをはっきりさせることが重要だと認識できた。
- ・社会的現実性について勉強になった。今後活かしていきたい。
- ・グループワークの時間が短く難しかったが、短い時間でも有意義な議論が出来て良かった。
- ・今回学んだ事を今後の意識調査に活かせればと思います。



セミナー配信の様子

その他にも多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。

【事務局より】今回のセミナーは、10組織20名の方にご参加いただきました。昨年度からグループワークを交えたプログラムに改編し、おおむね好評を得ています。しかし「あと10分長ければ」など時間配分については見直すべきかと感じました。次回、秋冬シーズンの開催日程もまもなくリリースいたします。今度は対面バージョンも復活させたいと考えていますので、他の役員の方々や友好労組の皆様にも、ぜひお勤めいただけると幸いです。

株式会社 応用社会心理学研究所
 (事務局:末田、藤原)
 〒540-0031
 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
 Tel:06-6941-2171 Fax:06-6941-2081

